

あざやかな緑をいつまでも

ビートル



green technology

株式会社 二千ノ一緑化

ハイブリッドコウライ
長期緑色型ダメージ耐性タイプ

ピクトール

開発の経緯

カリフォルニア大学リバーサイド校 (UCR) によって育成開発された **ピクトール** は、優良な遺伝子を種間交雑することにより、これまでの日本芝の欠点を大幅に改良した全く新しいハイブリッド品種 (*Zoysia spp.*) です。葉幅は広葉コウライと同等です。

緑色保持、芽出しの比較

ピクトール



コウライ



ノシバ



(写真撮影：1996年11月29日)



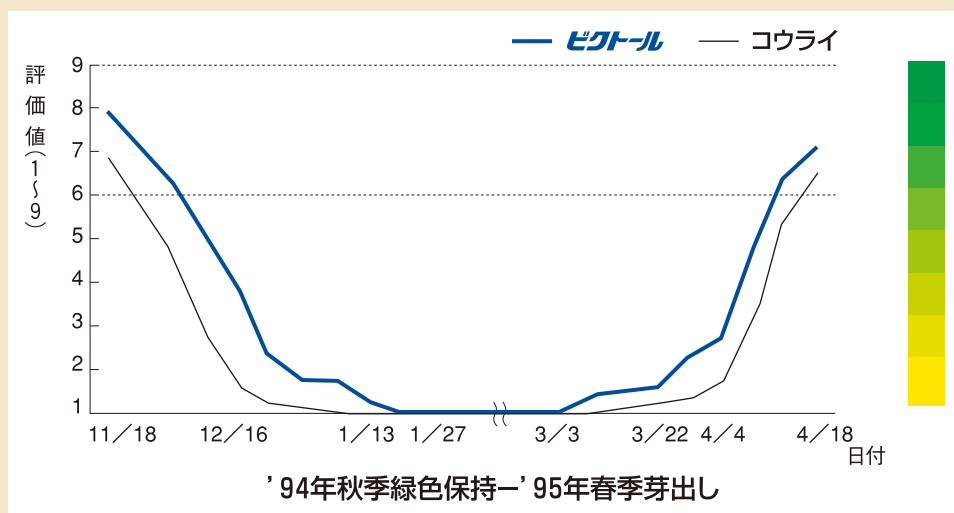
ゴルフ場

(写真撮影：1999年1月20日)



公園

(写真撮影：2004年12月12日)



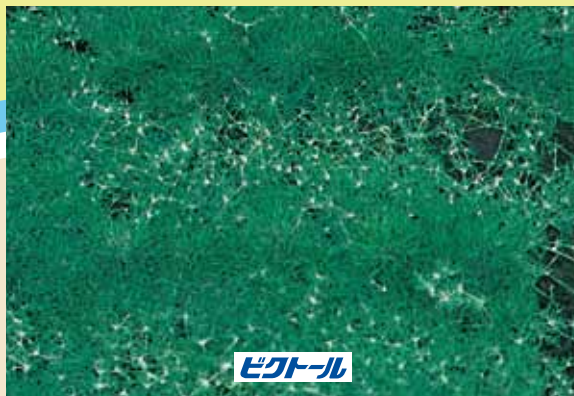
植え付け方法：1×2mの試験区に、2節あるほふく茎を30本移植(1994年6月14日)。

ピクトールの生育性は、従来のコウライと比較して

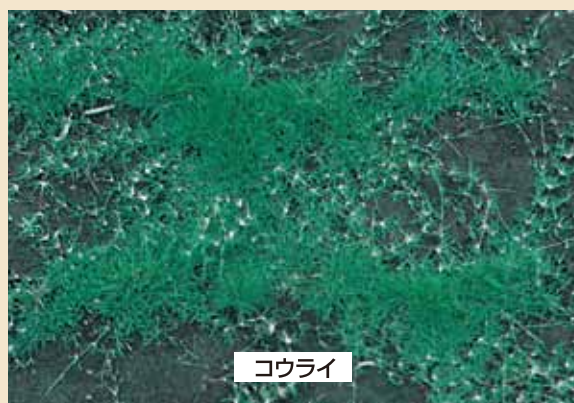
1. 緑色保持期間が長い。
2. 生育速度が速い。
3. ダメージからの回復が速い。

ピクトールの形態的特徴は、従来のコウライと比較して

1. アントシアン色素（赤紫色の色素）を持たないため、やわらかな色調で、出穂期、秋季には暗赤紫色にならず、穂が白いため目立たない。
2. 根茎の発達が良い。
3. 葉幅は従来のコウライと同等であるが、草型はやや低くやわらかい手ざわりの美しいターフを形成する。

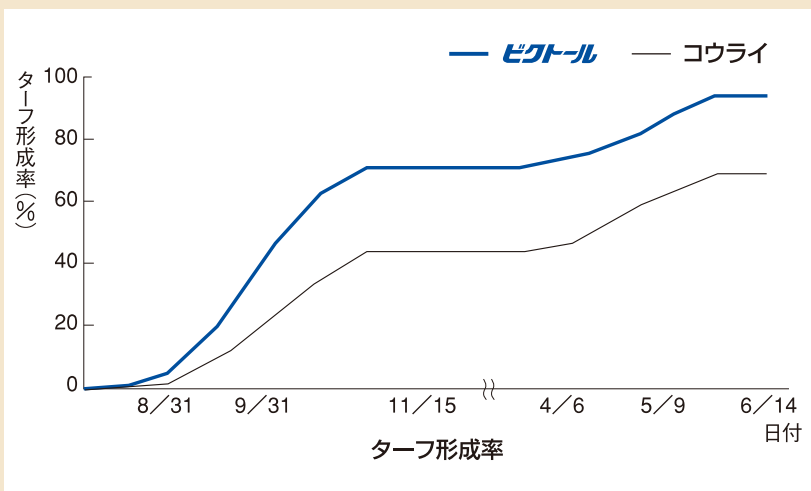


ピクトール



コウライ

生育性の比較



植え付け方法：1×2mの試験区に、2節あるほふく茎を30本移植(1994年6月14日)。
写真撮影：1994年9月14日(植え付け後3ヶ月)。

根茎の比較



ピクトール

コウライ

注：休眠中の状況

ほふく茎



ピクトール

コウライ

穂



ピクトール



従来のコウライ・ノシバは穂が黒く、出穂時見た目が悪い。

ビクトール の施工例

ビクトール の鮮やか緑が美しい景観を引き立てます。



パークゴルフ場



軌道敷



屋上緑化



結婚式場

【注意事項】 **ビクトール** は根茎がよく発達しているため、切芝の場合ソッドに土がつきにくいことがあります。施工の場合、根が活着するまで散水等充分養生をおこなってください。更新作業や秋季の施肥をおこなうことで、緑色保持期間を長くできます。

ビクトール に関するお問合せは下記にご連絡下さい。



green technology

株式会社 **ニチノ緑化**
<http://www.nichino-ryokka.co.jp>

本 社 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14番4号 岡谷ビルディング6階
TEL 03-3808-2281 (代表) FAX 03-3808-2360
大阪営業所 〒562-0036 大阪府箕面市船場西2-1-11 箕面船場センタービル11階
TEL 072-727-8015 FAX 072-727-8022

※当社はカリフォルニア大学とのライセンス契約により **ビクトール** の日本における栽培・販売に関する独占権を取得しました。

取扱店